

企業秘話  
その8

運命の第一歩





俺はやっぱり  
この感覚が  
いいわー!

大きな企業  
で働くこと  
の圧迫感に

少々  
気が滅入って  
いた矢先に

この解放感

尽芭<sup>じんぱ</sup>は

この解放感  
にとらわれ

元の生活に  
戻れなくなっ  
てしまった

—そうして…



そのまま  
その場所で

有給休暇を  
とって滑り  
続けた



何、  
どしたん？



や...  
ちいりつと  
金が...  
調子ノリ過  
ぎたかも...



やべ...金  
なくなつて  
きたな...



え？



じゃあ  
俺たちの  
現場

手伝うかあ？



ほう…

それは

そこでできた  
友達からの  
誘いだった



それいいな！



ポッ  
ポッ  
パッ



やるなら…



でも半端  
は嫌だな…



俺、会社  
辞めます！

お疲れ様です  
山本です

あの…

はい、  
こちらY社で  
ございます



わ…っ  
わかった  
とにかく一度  
顔を見せろ

わかりました  
失礼します

え？  
…はい!?

ですから、  
本日付けで  
辞めます



部長室

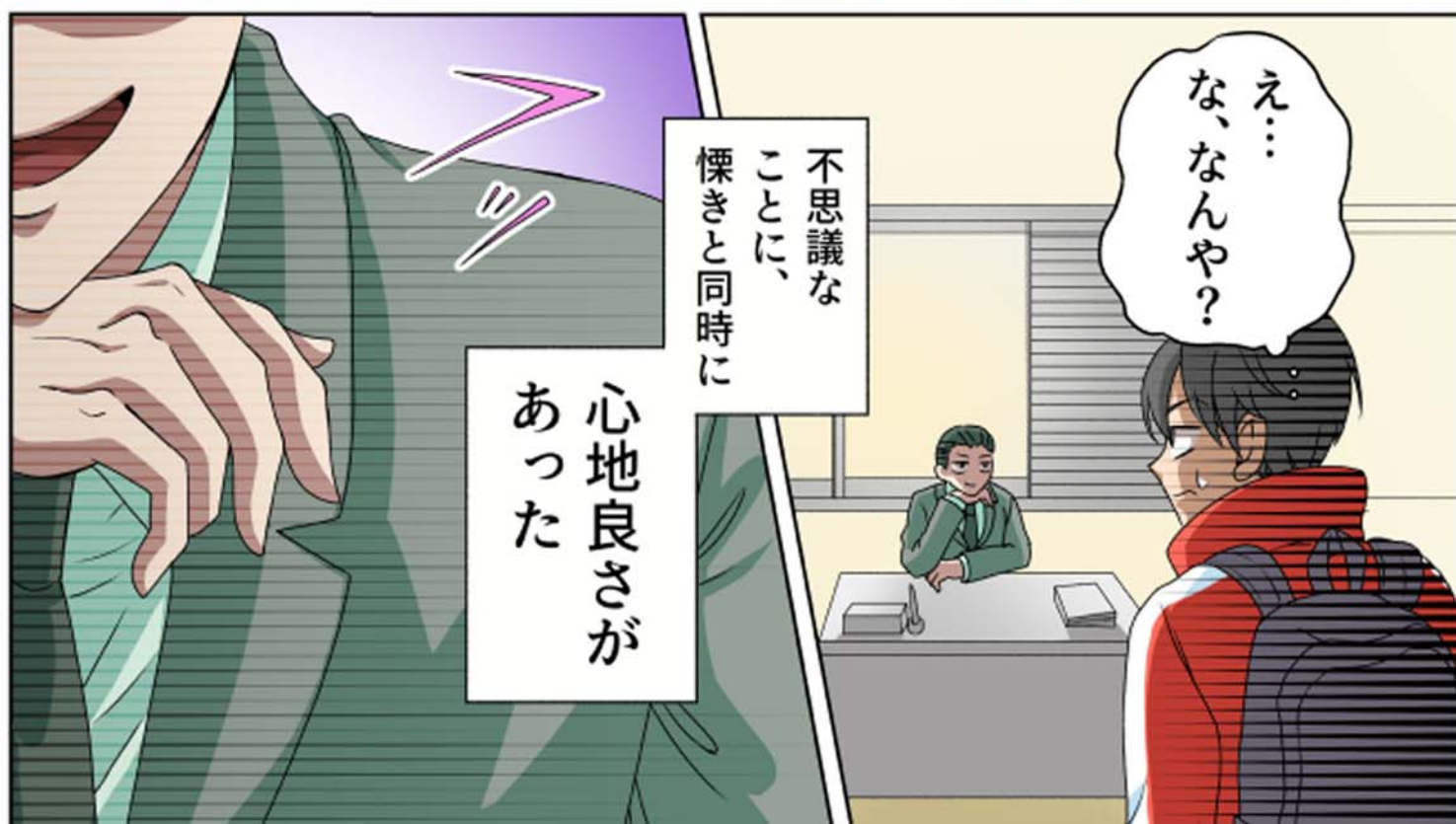
部長室の  
ドアを開けた

それから

そのまま  
会社に出向き

よしっ

おいおい…  
お前マジかよ









魅力的な  
求人広告が  
目に入った

これは……!



ある日

ん?



よし!  
行くしかねえ

面接当日

〇〇会社  
面接会場







